2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年８月７日

上場会社名	株式会社淺沼組	上場取引所	東
コード番号	1852	URL	https://www.asanuma.co.jp
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）浅沼　誠	
問合せ先責任者	（役職名）執行役員戦略企画本部 コーポレート・コミュニケーション部長	（氏名）浅沼　真里香	TEL　06(6585)5500
配当支払開始予定日	ー		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無　（当社ウェブサイトに決算説明資料と動画を掲載予定）

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	42,707	32.7	1,112	105.5	1,085	56.6	712	97.5
2025年３月期第１四半期	32,189	6.7	541	ー	693	568.3	360	ー

（注）包括利益　2026年３月期第１四半期　602百万円(59.7%)　2025年３月期第１四半期　376百万円(△32.5%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	8.84	ー
2025年３月期第１四半期	4.47	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	105,233	44,622	42.0
2025年３月期	115,240	46,138	39.7

（参考）自己資本　2026年３月期第１四半期　44,225百万円　2025年３月期　45,708百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	ー	15.00	ー	26.00	41.00
2026年３月期	ー				
2026年３月期（予想）		16.00	ー	25.50	41.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,300	2.0	7,030	2.4	6,820	4.2	4,770	1.7	59.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：無
　　新規　－社　（社名）　－、除外　－社　（社名）　－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	80,786,290株	2025年３月期	80,786,290株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	177,705株	2025年３月期	177,635株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	80,608,637株	2025年３月期１Ｑ	80,684,785株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… Ｐ．２
（１）当四半期の経営成績の概況 …… Ｐ．２
（２）当四半期の財政状態の概況 …… Ｐ．３
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… Ｐ．３
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… Ｐ．４
（１）四半期連結貸借対照表 …… Ｐ．４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… Ｐ．６
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… Ｐ．８
（継続企業の前提に関する注記） …… Ｐ．８
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… Ｐ．８
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… Ｐ．８
（セグメント情報等の注記） …… Ｐ．８
３．補足情報 …… Ｐ．10
四半期個別受注の概況 …… Ｐ．10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業の業績が堅調に推移し、雇用、所得環境は改善傾向にあり、また、政府による各種政策の効果もあったことから、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の関税政策の動向や中東地域をはじめとする地政学的リスクの高まり、資源・エネルギー価格の不安定さなど、依然として景気の先行きは不透明な状態が続いております。

当社グループの主たる事業である建設業界におきましては、民間住宅分野が伸び悩むものの、都市部を中心に再開発案件や老朽化インフラの更新需要が継続しており、総じて建設投資は堅調に推移しております。しかしながら、建設資材の高止まりや人手不足、労働時間規制の強化など、施工体制の確保に課題が残っており、事業環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは、「中期３ヵ年計画（2024～2026年度）」をスタートさせてから２年目を迎えました。３年間で注力する「６つのテーマ」を選定しておりますが、その一つである「人材の獲得・確保・育成」においては、奨学金返還支援制度の導入、初任給の引き上げ、研修の充実化などに取り組み、より魅力的な企業として選ばれる施策の整備を図って参りました。また、知名度向上施策の一環として、本年４月に開幕した大阪・関西万博でのオランダパビリオンの施工を積極的にPRし、当社の取り組みを多くの方に発信しております。その他の施策においても、残りの２年間で確実に計画を達成できるよう引き続き施策を遂行し、持続的成長と中長期的な企業価値向上を目指して参ります。

以上の結果、当社グループにおける当第１四半期連結累計期間の受注高は561億２千２百万円で、前年同期比6.4%の増加、売上高は427億７百万円で前年同期比32.7%の増加、売上総利益は40億５百万円で前年同期比38.5%の増加となりました。

営業利益につきましては11億１千２百万円(前年同期比105.5%の増加)となりました。

経常利益につきましては10億８千５百万円(前年同期比56.6%の増加)となりました。

上記の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては７億１千２百万円(前年同期比97.5%の増加)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建　築)

受注高は511億３千１百万円(前年同期比1.3%減)、売上高は354億４千万円(前年同期比31.8%増)となり、セグメント利益は30億６千９百万円(前年同期比36.9%増)となりました。

(土　木)

受注高は49億９千１百万円(前年同期比436.1%増)、売上高は64億９千５百万円(前年同期比42.1%増)となり、セグメント利益は６億９千７百万円(前年同期比42.3%増)となりました。

また、「その他」の事業につきましては、売上高７億７千１百万円(前年同期比6.3%増)、セグメント利益６千８百万円(前年同期比19.1%減)となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資　産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、880億１千５百万円となりました。これは、債権の回収が進み、受取手形・完成工事未収入金等が55億７千１百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、172億１千８百万円となりました。これは、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が３億８千３百万円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、1,052億３千３百万円となりました。

（負　債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて15.8%減少し、445億４千８百万円となりました。これは、工事未払金が37億７千万円、短期借入金が43億１百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.0%減少の、160億６千１百万円となりました。これは、長期借入金が７千５百万円、退職給付に係る負債が８千６百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて12.3%減少し、606億１千万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、446億２千２百万円となりました。これは、配当金の支払等により、利益剰余金が13億８千３百万円減少したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第１四半期連結累計期間の業績及び足元の状況を鑑み、2026年３月期の業績につきましては、現時点で2025年５月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,833	13,846
受取手形・完成工事未収入金等	73,588	68,016
未成工事支出金	1,900	1,939
その他の棚卸資産	74	81
未収入金	4,632	3,112
その他	823	1,322
貸倒引当金	△188	△304
流動資産合計	97,664	88,015
固定資産		
有形固定資産	4,874	4,850
無形固定資産		
のれん	853	767
その他	1,850	1,699
無形固定資産合計	2,703	2,467
投資その他の資産		
投資有価証券	6,277	6,556
退職給付に係る資産	1,708	1,711
その他	3,041	2,662
貸倒引当金	△1,029	△1,029
投資その他の資産合計	9,997	9,900
固定資産合計	17,576	17,218
資産合計	115,240	105,233
負債の部		
流動負債		
工事未払金	20,885	17,115
短期借入金	8,310	4,000
１年内返済予定の長期借入金	1,036	1,040
１年内償還予定の社債	600	600
未払金	220	525
未払法人税等	2,044	372
未成工事受入金	8,569	8,586
完成工事補償引当金	717	780
工事損失引当金	75	70
仮受消費税等	7,184	7,694
その他	3,243	3,764
流動負債合計	52,885	44,548
固定負債		
社債	390	390
長期借入金	11,221	11,145
退職給付に係る負債	4,198	4,111
その他	405	413
固定負債合計	16,216	16,061
負債合計	69,102	60,610

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,614	9,614
資本剰余金	222	225
利益剰余金	32,706	31,322
自己株式	△131	△131
株主資本合計	42,411	41,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,029	2,218
為替換算調整勘定	1,348	1,011
退職給付に係る調整累計額	△81	△35
その他の包括利益累計額合計	3,296	3,194
非支配株主持分	430	397
純資産合計	46,138	44,622
負債純資産合計	115,240	105,233

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
売上高		
完成工事高	31,464	41,935
その他の事業売上高	725	771
売上高合計	32,189	42,707
売上原価		
完成工事原価	28,732	38,169
その他の事業売上原価	564	532
売上原価合計	29,297	38,701
売上総利益		
完成工事総利益	2,732	3,766
その他の事業総利益	160	238
売上総利益合計	2,892	4,005
販売費及び一般管理費	2,351	2,893
営業利益	541	1,112
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	41	47
為替差益	105	12
持分法による投資利益	0	0
その他	48	20
営業外収益合計	218	103
営業外費用		
支払利息	36	84
支払手数料	13	13
支払保証料	14	17
貸倒引当金繰入額	－	13
その他	0	1
営業外費用合計	66	130
経常利益	693	1,085
特別利益		
固定資産売却益	0	0
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	－	0
固定資産除却損	－	0
特別損失合計	－	0
税金等調整前四半期純利益	694	1,085
法人税、住民税及び事業税	83	86
法人税等調整額	206	283
法人税等合計	290	370
四半期純利益	403	715
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	360	712

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
四半期純利益	403	715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△286	189
為替換算調整勘定	287	△348
退職給付に係る調整額	△27	46
その他の包括利益合計	△26	△113
四半期包括利益	376	602
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	284	610
非支配株主に係る四半期包括利益	92	△8

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2024年４月１日 至　2024年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年６月30日)
減価償却費	194百万円	229百万円
のれんの償却額	48	48

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注１)	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注３)
	建　築	土　木	計				
売上高							
官庁	2,705	2,671	5,377	145	5,522	－	5,522
民間	22,573	1,611	24,185	157	24,342	－	24,342
海外	1,614	287	1,902	422	2,324	－	2,324
外部顧客への売上高(注４)	26,893	4,570	31,464	725	32,189	－	32,189
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	1	1	△1	－
計	26,893	4,570	31,464	726	32,190	△1	32,189
セグメント利益	2,241	490	2,732	85	2,817	△2,276 (注２)	541

(注) １　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンテナンス事業及び不動産事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△2,276百万円には、セグメント間取引消去△０百万円及び各事業セグメントに配分していない全社費用△2,275百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４　「外部顧客への売上高」は、顧客との契約から生じる収益及びその他の収益が含まれております。その他の収益に重要性はありません。

５　当社グループにおいて、資産、負債及びその他の項目の各事業セグメントへの配分は行っておりません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	建　築	土　木	計				
売上高							
官庁	2,420	3,621	6,041	150	6,191	－	6,191
民間	31,135	2,564	33,699	149	33,849	－	33,849
海外	1,885	309	2,195	470	2,665	－	2,665
外部顧客への売上高(注４)	35,440	6,495	41,935	771	42,707	－	42,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	1	1	△1	－
計	35,440	6,495	41,935	772	42,708	△1	42,707
セグメント利益	3,069	697	3,766	68	3,835	△2,723（注２）	1,112

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンテナンス事業及び不動産事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△2,723百万円には、セグメント間取引消去△０百万円及び各事業セグメントに配分していない全社費用△2,723百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４　「外部顧客への売上高」は、顧客との契約から生じる収益及びその他の収益が含まれております。その他の収益に重要性はありません。

５　当社グループにおいて、資産、負債及びその他の項目の各事業セグメントへの配分は行っておりません。

３．補足情報

四半期個別受注の概況

① 個別受注実績

	受注高	
2026年３月期第１四半期累計期間	55,162百万円	7.6%
2025年３月期第１四半期累計期間	51,268	26.0

（注） %表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(参考)受注実績内訳

区 分			2025年３月期 第１四半期累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）		2026年３月期 第１四半期累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）		比較増減	
			金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
建設事業	建築	官 庁	1,595	3.1	6,614	12.0	5,019	314.7
		民 間	48,758	95.1	43,567	79.0	△5,191	△10.6
		計	50,354	98.2	50,182	91.0	△171	△0.3
	土木	官 庁	186	0.4	1,355	2.4	1,168	626.4
		民 間	728	1.4	3,624	6.6	2,896	397.7
		計	914	1.8	4,979	9.0	4,064	444.3
	合計	官 庁	1,781	3.5	7,970	14.4	6,188	347.3
		民 間	49,487	96.5	47,192	85.6	△2,295	△4.6
		計	51,268	100	55,162	100	3,893	7.6

② 個別受注予想

	受注高	
2026年３月期予想	144,000百万円	△15.0%
2025年３月期実績	169,334	0.6

（注） %表示は、対前年同期増減率を示しております。

［個別受注実績に関する定性的情報］

当第１四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比7.6%増の551億６千２百万円となりました。部門別では、建築部門は官庁受注が増加し、民間受注が減少しました。土木部門は官庁、民間ともに受注が増加しました。